

# 米国臨床留学が

# わたしの

# 人生に与えて

# くれたこと

helping me in the present.

2021 野口フェロー 第4回 講演会

12月4日(土)

9:00-11:00

オンライン開催

無料

## 講演 1

### “超”長期アメリカ臨床留学



中村 亮太郎

Professor,  
Department of Hematology/  
Hematopoietic Cell Transplantation  
Director, Center for HCT, Hematologic  
Malignancies Research Institute  
City of Hope Comprehensive Cancer Center

1994年  
研修生

Thomas Jefferson  
University

臨床研修留学(その準備も含めて)は、実用的で何かの役に立つ“手段”としては、成り立ちにくいキャリア選択かもしれませんが、“文化人類学的な体験”という意味では、たいへん魅力的な機会です。今回は、コミュニケーションにおける母国語と外国語の影響など、長い年月、“留め置かれて学ぶ”うちに、個人的に感じてきたことをご紹介できればと思います。

## 講演 2

### 米国臨床研修とロールモデルの医師たち



金城 光代

沖縄県立中部病院  
リウマチ膠原病科部長

1996年  
研修生

Thomas Jefferson  
University

米国留学での臨床研修後、帰国してからは市中病院にて勤務し、研修医の先生たちと一緒に日々学んでいます。米国臨床研修が臨床医の人生にどのように影響を与えているのか、皆様にとって海外留学の意義とはなにか、を一緒に考えましょう。

## 講演 3

### 臨床医としての基礎を培ってくれた米国臨床研修



坂田 芳人

池上総合病院  
ハートセンター長  
東海大学・昭和大学  
循環器科客員教授 (兼任)

1991年  
研修生

Thomas Jefferson  
University

Thomas Jefferson Universityへのエクスターン研修は、内科、循環器、心血管インターベンションと一連の米国臨床研修の道を進む突破口を開いてくれました。なによりも、最高のMentorの薫陶を受けながら、世界から集う研修医たちと切磋琢磨した一瞬一秒は、臨床医としての精神的バックボーンを形づくり、一生の財産として心に刻みこまれています。そんな私の経験を基に、臨床医としての基礎固めをお話します。

## 野口フェロー講演会とは

野口医学研究所の米国臨床留学を経て、日本の医学会を牽引する医師となった野口フェロードクターは数々の医療現場で活躍の場を広げています。

そんな野口フェローを講師に招き、現在に至るまでの道のりを講演して頂きます。留学に興味のある方だけでなく、経験者の話を聞いて将来を考えたいという方にピッタリの講演会です。

医師としての視野を広げませんか？



お申込みはこちら



締切り  
11月15日